

KEIZAIRIEN

情報12

2021.12 NO.1287

安全・安心・新鮮でおいしい静岡県産の農畜産物をお届けします。

新ブランド米「静岡そだち」 コシヒカリのご紹介



▲うまレタ。を県知事へ贈呈

main topics

新ブランド米「静岡そだち」コシヒカリのご紹介・・・01

topics&news

AIでみかんを選果

JAみっかび新柑橘選果場竣工式……………03

販売戦略を検討

令和3年度静岡レタス「うまレタ。」販売対策会議…………03

県産レタス販売協力を要請

静岡レタス「うまレタ。」を県知事と副知事へ贈呈…………04

産地と市場の連携による販売力強化

令和3年度静岡県 青果・柑橘・花卉流通懇談会…………04

大田市場で県産バラをPR

静岡のバラフェア……………05

新品種導入を検討

令和3年度静岡県花卉連ばら部会役員会と品種検討会…………05

県産花卉の販売戦略を検討

令和3年度静岡県花卉販売対策会議…………05

お知らせ

建設部からのお知らせ……………06

あぐりんく静岡からのお知らせ……………06

最新研究紹介

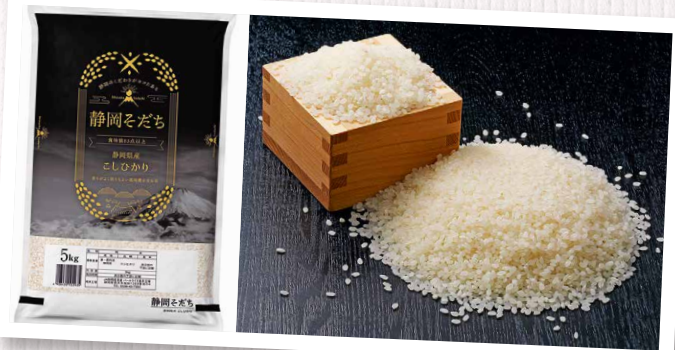
天敵農薬タバコカスミカメによる施設栽培大玉トマトの
タバココナジラミ防除技術……………07

お知らせ

テレビ番組「しずおかごはんが食べたい!」のご紹介…………09

JAタウンしずおか「手しお屋」おすすめ商品のご紹介…………09

灯油キャンペーンチラシ……………10



▲メインピックス「静岡そだちコシヒカリ」



新ブランド米「静岡そだち」コシヒカリのご紹介

Ⅰ はじめに

令和2年度から本県の新ブランド米として登場した「静岡そだち」コシヒカリ。今回のメイントピックスでは、この「静岡そだち」についてお米の生産と消費情勢をまじえ、詳しくご紹介します。

Ⅱ 米をめぐる情勢

1. 全国の動向

米の需要量は平成以降、平成8年

2. 本県の米の生産・流通状況

令和2年産の本県の主食用米生産量は73,600トンですが、県内

の944万トンをピークに、減少傾向となっており、特に最近では人口減少などにより毎年10万トンほど減少し、令和2/3年（令和2年7月から令和3年6月までの1年間）の需要実績は704万トンとなっています。一方、令和2年産の主食用米などの生産量は723万トンで、需要に対して供給が上回る状況となっています。

3. コロナ禍による影響

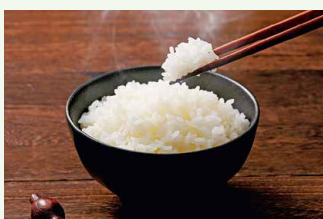
主食用米の需要量の見込みは211,403トンで、不足する137,803トンは県外産米と推測されます。

令和2年2月以降のコロナ禍による外出自粛に伴う家庭内消費の増加により小売店ではお米の欠品が一時的に発生しました。一方で、飲食店などの営業自粛・営業時間の短縮などの影響により、中食・外食向けの販売数量は令和2年3月以降減少し、相対取引価格も同年6月以降前年を下回って推移し、以降低い水準となっています。

Ⅲ 「静岡そだち」コシヒカリ

1. 開発経緯

「静岡そだち」となる静岡コシヒカリは登場から30年以上が経過し、各産地で新品種が多数登場する中、静岡コシヒカリの差別化を図るため、令和2年産から本県と本会関連会社である㈱静岡ライスが協力して開発しました。



差別化のため、特に食味に優れるものを新しいブランドとして商品化しました。

2. 静岡そだちとは

「静岡そだち」の名称は、静岡県で生産された農畜産物の中から選りすぐりの商品にのみ表示できる本会の登録商標です。これまでは本会の和牛ブランド「特選和牛静岡そだち」として、幅広く認知されてきています。

「静岡そだち」の名前を使ってお米のブランドを開発しました。

①基準
静岡コシヒカリの中でも、検



表1 玄米食味値の計測項目

水分	16%以下で高水分の米ほど美味しいといわれています。14%以下は、過乾燥米とされ、炊飯前の浸水時にひび割れを起こし、炊飯時にでんぷんがのりとなるため、べっとりと食味が悪くなります。
タンパク質	タンパク質は水を通さないため、お米の吸水を阻害します。タンパク質が少ないお米は吸水が良いため、炊き上がりがふっくらとした美味しいご飯になります。国産米の玄米タンパク質含有量の平均は7.4%です。
アミロース	お米の主成分であるデンプンは、2割のアミロース（硬さの成分）と8割のアミロペクチン（粘りと柔らかさの成分）でできています。食味評価の高いお米はアミロース割合が16～17%、パサパサして硬いお米は22～23%くらいになります。
脂肪酸	お米の脂肪は貯蔵中に徐々に酸化され、酸化度により古米化の進み具合が分かります。収穫直後の新米は10～20%ですが、時間の経過とともに数値が高くなります。脂肪酸化度が低いほど美味しいお米です。



▲JAタウン「しずおか『手しお屋』」の「静岡そだち」販売ページ

査で1等に格付けされ、さらに玄米食味値83点以上だけを厳選し商品としました。食味値とは、水分、タンパク、アミノ酸値などを計測し数値化したものの（表1）。一般的に美味いといわれる米は70点台ですが、「静岡そだち」は83点以上となった米のみを使用しています。検査した令和2年産静岡コシヒカリの約7%が「静岡そだち」となりました。

②生産
「静岡そだち」となる品種「コシヒカリ」は、県内をはじめ全国で最も多く作られるお米です。

「静岡そだち」は、本会パールライス袋井工場で製造されます。袋井工場は、ISO9001、精米HACCPを取得している精米工場です。

生産・集荷団体や県下JAグループでは、静岡県産米の生産振興における取り組みとして、『静岡そだち』という新たなブランドを作りました。

令和2年静岡県産コシヒカリの約7%だけが「静岡そだち」として出荷されます。

※食糧検査の結果を元に算出しています。詳細はこちらをご覧ください。



▲テレビ番組「ごちそうカントリー」（静岡第一テレビ）

最新鋭の機械で精米、いつでも安定した美味しさの「静岡そだち」を製造しています。

③販路拡大
食糧部では、「静岡そだち」の消費宣伝として、の制作と放映、ポスターなどの販促資材の作成、テレビ番組やイベントなどでのPRを行っています。また、県内JAファーマーズマーケットや量販店での取り扱い推進をおこなっています。

▲駿府の肉処 静岡そだち



▲テレビ番組「しずおかごはんが食べたい！」（テレビ静岡）

るほか、インターネット通販サイト「JAタウン しずおか『手しお屋』」で販売をしています。本会の直営焼肉店「駿府の肉処 静岡そだち」のご飯として提供されており、お肉もお米も「静岡そだち」を味わうことができます。

IV おわりに
今回のメイントピックスでは、本会の新ブランド米「静岡そだち」コシヒカリについて詳しくご紹介しました。まだ食べたことが無いという方もぜひ一度ご賞味ください。

問い合わせ先
●食糧部 食糧課
電話：054-1284-9737

Aーでみかんを選果

J A みつかび新柑橘選果場竣工式

11月1日、J A みつかびは浜松市浜北区で、人工知能（Aー）などの最新技術を導入した新・柑橘選果場の竣工式を執り行い、生産者、同J



▲挨拶する松永会長



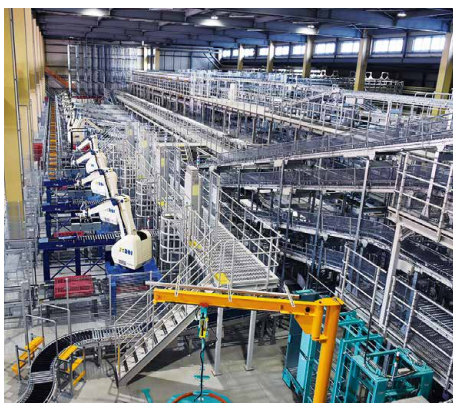
▲感謝状贈呈：井口組合長（左）、松永会長（左2人目）



新柑橘選果場は、日量500トンを超えて国内最大規模の柑橘選果場で、高齢化などで家庭選別が困難な生産者向けに、前処理選果も機械化しました。選果機は果実を1個ずつ、複数のカメラで撮影しAーが外観から浮き皮や病害虫を判別しま

を処理できる。竣工式では、系統施工者として松永会長が挨拶し、J A みつかび井口義朗代表理事組合長より感謝状が贈られました。

Aーと県連合会の役職員、県や自治体の首長と議員など約300人が参加しました。竣工式には、本会松永大吾経営管理委員会会長、加藤敦啓代表理事理事長らが参列しました。工事の設計監理は本会一級建築士事務所が行いました。



▲ロボットパレタイザー



▲AI選果

す。物流の負担軽減のため、業界標準サイズのプラスチックパレットを採用し、パレット積載を100%機械化しました。

新選果場は、早生温州ミカンの出荷となる11月6日から本稼働しています。

販売戦略を検討

令和3年度静岡レタス「うまレタ」販売対策会議

10月26日、静岡県レタス協議会事務局（野菜花卉課）は県農業会館で、令和3年度静岡レタス「うまレタ」販売対策会議を開きました。県や京浜地区市場関係者、生産者、J A の担当者ら約40人が参加しました。県下6 J A で出荷している県産レタスのブランド「うまレタ」の品質の統一と向上、販売先との情報共有を図ることが目的。

協議会では、販売情勢と産地情勢を報告、令和3年度の販売戦略について検討しました。昨年に引き続き直近の産地状況を伝える「うまレタく」や積算温度に基づく長期的な収穫時期予測などによる精度の高い情報発信をはじめ、「うまレタ」ブランド確立と消費拡大に向けた営業活動として、異業種コラボやECサイトの活用、出荷段階の表記統一を実施。実需者と連携した産地直送による販売強化を行います。

今年度の販売目標は、出荷数量1万3千トン、販売金額30億円とすることを確認しました。

「うまレタ」は、静岡県レタス協議会が平成30年にブランド化した静岡県産レタスで、本会の商標登録です。

県産レタス販売協力を要請

静岡レタス「うまレタ。」を県知事と副知事へ贈呈

11月11日、静岡県レタス協議会(事務局・野菜花卉課)は、静岡レタス「うまレタ。」を川勝平太静岡県知事、難波喬司副知事、出野勉副知事に贈呈しました。本会の石川和弘常務理事と同協議会の北川英行会長、萬年偉文副会長、半田教夫副会長が静岡市葵区の県庁を訪れ、今年の本格出荷を前に現在の生産状況を説明し、消費拡大をPRしました。

北川会長は「コロナ禍で業務需要を中心に消費が低迷している。販路拡大に協力をお願いしたい」と県へ協力を求め、川勝知事は「『うまレタ。』は今年県が認定する『しずお

か食セレクション』にも選ばれた静岡が誇るブランドレタス。昨年の『バイ・シズオカ』などに引き続き県としても販路拡大に協力していきたい」と話しました。



▲川勝知事（中央）へうまレタ。を贈呈



▲難波副知事（左2人目）



▲出野副知事（左2人目）



産地と市場の連携による販売力強化

令和3年度静岡県 青果・柑橘・花卉流通懇談会

11月12日、みかん園芸部は、「令和3年度静岡県 青果・柑橘・花卉流通懇談会」をオンラインで開き、県やJA、市場の役員ら44人が出席しました。

県行政、県内JAグループが一体となり、主要取引先とのパートナーシップを構築して販売力の強化を図るとともに、静岡県青果・柑橘・花卉の品質の良さを発信して消費拡大を進め、農家所得の向上を図るのが目的。

懇談会では、松永大吾経営管理委員会会長が開催の挨拶をし、石川和弘常務理事から県産農産物の販売取組や産地状況を報告し、卸売会社からは販売情勢の報告を頂きました。

令和3年度の青果・柑橘・花卉の販売取組として、青果と花卉では、コ

ナ下での新たな生活スタイルに合わせた販売戦略の実践を掲げ、パ

トナー市場と連携

場と連携



した販売強化対策、需要に即した出荷形態の対応と主力品目の認知度向上（静岡いちごの出荷量目の変更や静岡レタス出荷段階へ「うまレタ。」表記）、新生活様式に即した販売促進活動（SNSを活用した販促活動、インターネットを活用した販売）、県行政と連携した販促促進や生産支援事業（レタスの収穫予測システム）などを実施します。柑橘では、安定生産と生産振興により栽培面積拡大推進や精度の高い出荷計画と厳選出荷、静岡県産みかん消費拡大対策として全国メディアを活用したPRなどを実施します。

令和3年度の販売目標を青果321億円、柑橘138億円、花卉60億円とすることを確認しました。



大田市場で県産バラをPR 静岡のバラフェア

野菜花卉課は、10月22日から29日の期間、東京都大田区の大田市場で、実需者らに向けた「静岡県産バラフェア」を開催しました。県内産地で生産したバラ約300品種を展示しました。

本県は温暖な気候を生かしたバラ栽培が盛んで、産出額は全国第2位の産地です。共選産地としての安定したロットに加え業務や小売需要に対応する少量品種などバラエティに富んだラインナップも特徴です。

フェアの開催に先立ち本会東京事務所中村大作所長は「今年は8月の長雨、9月中旬以降の温暖な気候により、下位階級の発生も多かったが、ようやく気温が下がり今後は満足い



く品質に仕上がってくる。さまざまなニーズに応えられるよう、オール静岡で生産努力を続けていきますので、静岡のバラをどうぞよろしくお願いします」と挨拶しました。

新品種導入を検討 令和3年度静岡県花卉連ばら部会役員会と品種検討会

10月15日、静岡県花卉園芸組合連合会（事務局：野菜花卉課）は、藤枝市のJAおおいがわ園芸・花卉センターで、令和3年度静岡県花卉連ばら部会役員会と品種検討会を開き、県、生産者、JA担当者ら約40人が出席しました。

品種検討会では、種苗メーカー5社による、品種説明とサンプルが展示されました。参加した生産者らは、種苗メーカー担当者や他JA生産者らに質問し、活発な意見交換を行いました。また、販売情勢や販売基本戦略を報告、動画やポスター、リーフレットなどの販売促進資材の確認を行いました。



県産花卉の販売戦略を検討 令和3年度静岡県花卉販売対策会議

11月9日、JA静岡経済連は、静岡市内で「令和3年度静岡県花卉販売対策会議」をオンラインで開催しました。県内各産地の花卉生産者代表やJA、京浜地区の卸売会社、実需者など約50人が出席。令和3年度の花弁販売目標金額を60億円としました。

ウィズコロナ時代の販売戦略を討議し、サブスクリプション（定額購入）や電子商取引（EC）サイトを利用した販売、SNSを活用した情報発信、実需に即した出荷規格などを検討しました。宇田花づくり研究所の宇田明代表から「コロナ禍における業界の動きと今後の産地に必要なこと」をテーマに講演を頂きました。



建設部からのお知らせ

information

J A 遠州中央

担当 建設部 054-284-9523

工事供給による営農のお手伝い

土屋ライス販売店舗のリニューアルオープン



JA遠州中央の組合員である土屋ライスは、11月12日に販売店舗「縁むすび」をリニューアルオープンしました。自ら生産するお米や各種ギフトの販売、地場野菜の直売、店内レンタルスペースでの講座やワークショップ開催のみならず、結婚相談所「縁つなぎ」も運営し、「顔が見えるご縁」によって地域貢献する店舗です。JAと本会は太陽光発電システム設置及び外壁屋根塗装改修の工事供給により、リニューアルオープンのお手伝いを行っております。お近くにお出かけの際は、ぜひお立ち寄りください。

《店舗情報》

住 所 ▶ 磐田市富丘452-1

営業時間 ▶ 10時～18時

休 日 ▶ 日・月曜日休み（臨時休業あり）

【営農ナビ】

イントラ版として情報発信していきます！

／あぐりんく静岡 からののお知らせ／

県内JA限定

生産・事業推進に役立つ情報が満載!!

農産物安全分析センター

分析メニュー、申込書、分析フロー（手順）を掲載しています。分析の際はコチラから！

経済連肥薬通信

更新

経済連肥薬通信12月号

経済連コンサルタントによる技術情報

産地情報

トマト、レタス、いちごの産地から出荷状況をお知らせしています。

販売情報

東京、名古屋、大阪の青果・花卉の概況を掲載しています。

●イントラから利用できます。

～他にも、農畜産物別の情報なども充実～

担当：生産資材部 生産振興開発課（TEL 054-284-9729）

天敵農薬タバコカスミカメによる施設栽培
大玉トマトのタバコナジラミ防除技術

私が紹介します！

静岡県農林技術研究所
植物保護・環境保全科
上席研究員

斉藤 千温

一 はじめに

タバコナジラミ(写真1)は世界的な害虫であり、特に施設栽培トマトでは吸汁による作物の生育遅延、排泄物によるすす病の発生のほか、トマト黄化葉巻病の病原ウイルスTomato yellow leaf curl virus (TYLCV) を永続的に媒介することにより、トマト生産に重大な被害を引き起こします。薬剤に対して抵抗性を発達させたタバコナジラミバイオタイプQの侵入により、農薬主体での本害虫の防除は困難になりつつあり、総合的病害虫管理(IPM)に関心が集まっています。なかでも、タバコカスミカメの利用が注目されています。



写真1 害虫タバコナジラミ成虫(体長1mm)

吸汁による作物の生育遅延、排泄物によるすす病を引き起こす他、トマト黄化葉巻病を媒介する。

二 天敵タバコカスミカメの特徴

タバコカスミカメ(写真2)(以下カスミカメ)は、コナジラミ類やアザミウマ類などの微小害虫に対して優れた捕食能力を示し、成虫一頭あたり一日でコナジラミ幼虫を最大四十から五十頭食べます。今年農業登録され、現在、購入することができ(商品名:バコトップ 百頭で五千六十円)。購入したカスミカメは施設トマトに使用できますが、野外やミニトマトでは使用できません。また、天敵のハウス間の移動や、前作から天敵を引き継いでの使用は農薬取締法上認められていません。ただし、県内で採集した土着天敵を自分で増殖して使用する場合は、上述の縛りはないので、自己責任において使用可能です。



写真2 天敵タバコカスミカメ成虫(体長3~4mm)

タバコナジラミなどの微小昆虫を捕食する。

三 タバコカスミカメの使い方

静岡県内では、土着のタバコカスミカメ個体数が少ないことから、現時点では購入天敵による利用を想定しています。

カスミカメのみで黄化葉巻病を抑えることは難しいため、総合的な防除対策(開口部へのO₂四mm目合い以下のネットの設置、黄化葉巻病発病株の迅速な除去等)を講じることが前提とします。

カスミカメの利用にあたって、黄化葉巻病耐病性品種の利用を推奨します。そのうえで、育苗時に使用されたネオニコチノイド系薬剤のカスミカメへの影響がなくなる使用1か月後に(気温が高い9月中に)、トマト2株あたり1頭の割合でカスミカメを放飼し(写真3)、同日、天敵温存植物(写真4:バーベナは六十cmプランター1個/a、クレオメは1株/a程度)はハウス内に分散して設置します。放飼時と3月頃に天敵用えさ紐(写真5)を設置すると、定着と次世代の増殖がよくな



写真5 天敵用えさ紐

1袋10mで660円 2-4袋/10a。
トマト株に引っかけて使用する。

写真4 天敵温存植物
左 バーベナ(花手毬 絢 推奨)
右 クレオメ

苗はあらかじめ用意しておく。
クレオメはトゲがあり巨大化するので注意。



写真3 天敵の放飼

蓋はトマトの株下でそっと開ける。
カップの中の植物片をえさ紐に引っかけるとうい。
パーミキュライトの中にも幼虫があるので、トマトの株元に置く。

ります。典型的な天敵利用による防除スケジュールを掲載したので、参考にしてください(図1)。

時期	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
粒剤有無	育苗	定植	収穫開始										栽培終了
8月定植翌7月終了 長段どり	▼	●	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	
育苗時 定植時 ネオニコチノイド 系粒剤使用あり			★	○					★(必要に応じて0~1回)				
育苗時 定植時 ネオニコチノイド 系粒剤使用なし (苗に放飼)	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	
		★	○						★(必要に応じて0~1回)				

●: ネオニコチノイド系粒剤(育苗時または定植時処理)
▼: タバコカスミカメに影響のある農薬散布(ネオニコチノイド系以外)
▽: タバコカスミカメに影響のない農薬散布、(▽): 害虫発生状況に応じて農薬散布
★: タバコカスミカメの放飼(トマト2株あたり1頭)、○: 天敵温存植物導入
○: えさ紐設置

図1 天敵タバコカスミカメを利用した防除スケジュール例

四 防除効果と農薬の削減効果

県内の4軒のトマト栽培施設(8月定植翌7月終了の養液土耕)で試験を行いました。カスミカメを利用した生産者と慣行防除の生産者は異なりますが、同じ地区、同じ作型、同じ品種(桃太郎ホープ)、ほぼ同じ大きさのハウスです。

天敵は9月上旬に株あたり1頭

表1 本ばにおける殺虫剤の散布回数

	天敵利用①	天敵利用②	慣行防除①	慣行防除②
本ばにおける薬剤散布回数(殺虫・殺ダニ剤)	18回	8回	16回	25回
化学合成殺虫剤	14	4	29	43
気門封鎖剤	0	7	17	1
コナジラミ成虫忌避剤	12	0	0	0



図2 タバコカスミカメによるタバココナジラミの防除効果

2019年8月定植。2020年7月終了の長段どりの作型で実施。9/10に天敵放飼(1株1頭放飼(農薬登録は2株1頭))。天敵カスミカメを利用した防除と慣行防除は、実施した生産者が異なる。

割合で放飼し、同日天敵温存植物のバーベナプランターを施設内へ導入しました(○、三個/a)。えさ紐は設置しませんでした。

カスミカメを導入した2軒とも、秋のうちにカスミカメがトマト上に定着しました。その結果、殺虫剤の使用剤数は半減したにもかかわらず(表1)、収穫間際のタバココナジラミの爆発的増加を防ぐことができました(図2)。

五 これまでの現地試験で得られた失敗しやすい要因とその対処法

① 農薬選定ミス

カスミカメに影響のある薬剤を誤って使用するミスが目立ちます。「天敵の利用を核とした施設トマトの新たな害虫防除体系マニュアル」内の「天敵に影響のない農薬・影響のある農薬」一覧について、△と×記載は使用不可です。購入苗の使用履歴にも注意が必要です。

② カスミカメに影響のない薬剤を使い切ってしまう

春先(3~5月頃)はタバココナジラミの増殖を許しやすいので、注意深く天敵と害虫を観察し、必要があれば天敵用えさ紐や選択性薬剤を使用しましょう。カスミカメに影響がなくタバココナジラミに有効な薬剤には限りがあるため、この時期に使用する薬剤を残せるよう、各剤の総使用回数に注意し計画的に使用します。

③ 天敵温存植物を枯らしてしまう

バーベナは日陰で生育が劣るので設置場所に注意します。

六 おわりに

カスミカメを利用した体系防除技術の詳細は冊子版のマニュアルに載せています。冊子が必要な方は、静

岡山農林技術研究所 植物保護・環境保全科までお問い合わせください。冊子版の他、下記URLからも閲覧できます。

(https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/SPtomatomanual_4cyubu.pdf)



七 謝辞

本研究の一部は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「次世代農林水産業創造技術」(管理法人:農研機構 生研支援センター)によって実施されました。

連絡先

磐田市富丘六七八の一
静岡農林技術研究所
植物保護・環境保全科
agrhogo@pref.shizuoka.lg.jp

「しずおかごはんが食べたい!」のご紹介

担当:食糧部 食糧課(TEL:054-284-9737)

静岡県産米麦流通連絡協議会(事務局:食糧部)は、テレビ番組「しずおかごはんが食べたい!」(テレビ静岡・全11回放送)に協賛し、県産米のPRを行っています。

令和3年度の第7回目(11月20日)の放送では、お笑い芸人のフォーリンラブ・バービーさんがJA御殿場「ごてんばコシヒカリ」のブランド「このはなの恵み」を紹介しました。「このはなの恵み」はJA御殿場管内で、慣行栽培における化学合成農薬・化学合成肥料の使用量を50%以下に減らした厳しい栽培基準をクリアしたエコ栽培米。ふっくらとした食感とほのかな香りと甘みが特徴。番組では「このはなの恵み」生産者からのメッセージを紹介し、静岡県産米のPRをしました。

今回の「しずおかごはんが食べたい!」は、浜松市からオードリー・春日さんが「にこまる」を紹介します。放送予定は12月18日(土)の夕方5時となっておりますので、ぜひご覧ください!



▲生産者からのメッセージ

JAタウン しずおか「手しお屋」おすすめ商品のご紹介

今月のおすすめ商品をご紹介します!

令和3年産新米「静岡そだち」コシヒカリ



3,800円(送料・税込)

【商品内容】

静岡そだち(静岡県産コシヒカリ) 5kg

【商品紹介】

静岡県産米の新ブランド「静岡そだち」が誕生しました。お米のおいしさに影響する「水分」「タンパク」「アミロース」「脂肪酸」を計り、点数化した食味値検査で83点以上を得た選りすぐりの玄米だけを集め「静岡そだち」の称号を与えました。(一般的なお米の玄米食味値は65~75点) この83点は、令和2年産の食味検査で上位の約7%に位置するものです。美味しい静岡県産のブランド米をぜひご賞味ください。



しずおか手しお屋 🔍 検索

◀商品ページはこちら

※販売時期や価格は変更する場合があります
担当:営業部 流通開発課
(TEL:054-284-9728)

県下JAグループ統一企画

地域・組合員の皆様へ



JA-SS 笑顔満タン! あったか灯油キャンペーン

実施期間
(レシート有効期間)

2021年11月1日月 ▶ 2022年1月31日月

JA-SSで灯油をご購入のお客様に

毎回90名 合計180名様

おいしいものが合計180名様 毎回90名様×2回 に当たる!!

チャンスは
2回!!

2021年11月1日(月)～2022年1月31日(月)に、静岡県下JA-SSで灯油36ℓ以上をご購入していただいたレシートを1口とし、ご応募いただくと、抽選で素敵な賞品が当たります。※一部実施していないJA-SSがあります。



静岡そだち

(肩ロースすきやき用400g)

合計60名様
毎回30名様×2回



金豚王

(肩ロースしゃぶしゃぶ用600g)

合計60名様
毎回30名様×2回



金目鯛

煮つけセット

合計60名様
毎回30名様×2回

キャンペーン期間(レシート有効期間)

2021年 11月1日月 ▶ 2022年 1月31日月

応募締切日
(事務局到着分)

第1回：2022年 1月7日(金)

第2回：2022年 2月7日(月)

スマートフォン
からのご応募は
コチラへ。



※写真はイメージです。 ※プレゼントは、景品表示法に基づき、実施致します。

担当：くらし支援部 総合エネルギー課 (TEL:054-284-9529)



駿府の肉処 静岡そだち

静々動々

暖かな太陽と富士の名水のもとに育った
県産素材の放つ 味、香り、潤いを
時にダイナミックに、時に仕事を加えて繊細に。
「静々動々」と御用意いたしました。
食で感じる静岡をどうぞお楽しみください。

特選和牛 静岡そだち



柔らかくきめ細かな肉質と上品な旨み。オリジナル飼料と統一した飼育管理のもと、じっくり愛情をもって育てられたブランド牛。

金豚王



金華豚の柔らかい肉質・甘み・風味の良い脂肪と、フジロックの霜降り肉・優れた産肉性を併せ持ったブランド豚。

JA静岡経済連直営焼肉店 駿府の肉処 静岡そだち

住所：静岡市葵区追手町2-15
MRK追手町2階（1階セブンイレブン）

●通常営業時間

ランチ 11:30 ~ 14:00 (L.O.13:30)
ディナー 17:00 ~ 22:00 (L.O.21:00)

●定休日

月曜日 ※祝日の場合は翌日

※営業時間・店休日は変更する場合がございます。
ご来店の前にHPまたはお電話でご確認ください。 ネット予約はこちら



電話予約
問い合わせ ☎054-251-4129



担当：営業部 流通開発課 (TEL:054-284-9728)

